
先史アンデス社会の文明形成プロセス

課題番号 14101003

平成14-18年度科学研究費補助金〔基盤研究(S)〕研究成果報告書

平成19年3月

研究代表者 加藤泰建

(埼玉大学教養学部教授)

平成14-18年度科学研究費補助金〔基盤研究(S)〕研究成果報告書

(課題番号) 14101003

(研究課題) 先史アンデス社会における文明の形成プロセスの解明

(研究代表者)

加藤 泰建 (埼玉大学教養学部教授)

(研究分担者)

井口 欣也 (埼玉大学教養学部助教授)

関 雄二 (国立民族学博物館研究戦略センター教授)

坂井 正人 (山形大学人文学部助教授)

(研究協力者)

浅見 恵理 (総合研究大学院大学大学院生)	平成18年度
荒田 恵 (総合研究大学院大学大学院生)	平成16年度-平成18年度
鵜澤 和宏 (東亜大学助教授)	平成14年度-平成18年度
大貫 良夫 (リトルワールド博物館館長)	平成14年度-平成18年度
佐藤 吉文 (総合研究大学院大学大学院生)	平成14年度
清水 正明 (富山大学教授)	平成14年度、平成16-17年度
清水マリナ (富山大学教務補佐員)	平成17年度
鶴見 英成 (日本学術振興会特別研究員)	平成14年度-平成18年度
西澤 弘恵 (東京大学教務補佐員)	平成15年度-平成18年度
広田 健 (広島大学大学院生)	平成14年度
松本 雄一 (東京大学大学院生)	平成14年度
八代 恵里 (埼玉大学大学院生)	平成17年度
山本 睦 (総合研究大学院大学大学院生)	平成15年度、平成17年度
米林 伸 (立正大学教授)	平成14年度-平成15年度
若林 大我 (総合研究大学院大学大学院生)	平成16年度

先史アンデス社会の文明形成プロセス

目次

1. 先史アンデスの文明形成プロセス研究とクントウル・ワシ遺跡データベース
加藤 泰建・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2. クントウル・ワシ神殿の構造
井口 欣也、鶴見 英成、伊藤 裕子・・・・・・・・21
3. クントウル・ワシ遺跡の年代的位置
鶴見 英成、吉田 邦夫、米田 穰・・・・・・・・49
4. クントウル・ワシ遺跡出土の土器資料
井口 欣也・・・・・・・・・・・・・・・・・・59
5. クントウル・ワシ遺跡出土の遺物資料
ー石製品、骨・貝製品、土製品、金属製品ー
西澤 弘恵・・・・・・・・・・・・・・・・・・91
6. クントウル・ワシ神殿と道具・工芸品
ー第一テラスおよび南西テラス出土遺物の分析ー
荒田 恵・・・・・・・・・・・・・・・・・・125
7. クントウル・ワシ遺跡より出土したソーダライト製品の原産地同定
清水 正明、加藤 泰建、清水 マリナ・・・・159
8. クントウル・ワシ遺跡出土哺乳類遺体
鶴沢 和宏・・・・・・・・・・・・・・・・・・169
9. ヘケテペケ下流域における形成期神殿と社会の動態
ーリモンカルロ遺跡の発掘およびペルー北海岸一般調査よりー
坂井 正人・・・・・・・・・・・・・・・・・・183
10. ヘケテペケ中流域における形成期社会の動態
鶴見 英成・・・・・・・・・・・・・・・・・・215
11. カハマルカ盆地の一般調査
関 雄二、フアン・ウガス・・・・・・・・・・241
12. ペルー北部カハマルカ地方から得られた泥炭堆積物とその花粉分析
米林 伸・・・・・・・・・・・・・・・・・・261